

ファミリー世帯 横長敷地タイプ

モデルプランの特徴とメッセージ

中庭、中庭につながる玄関土間を、来客時や近隣とのコミュニティースペースとして設ける

外観は街並みに配慮し伝統的な町家型とした。

提案プランの概要

| | |
|---------|------------------|
| 構造・工法 | 木造・在来軸組工法 |
| 延床面積・階数 | 94.6㎡ (28.7坪)・2階 |
| 標準工期 | 6ヶ月 |
| 設計 | 合同会社松川秀幸建築設計事務所 |
| 概算工事費 | 2,500万円 (税込) |
| 施工 | ほそ川建設株式会社 |

主な外部仕上げ

| | |
|----|--------------|
| 屋根 | 瓦葺き |
| 外壁 | 下見板張り、サイディング |
| 建具 | 木製格子戸、アルミサッシ |

主な内部仕上げ

| | |
|----|--------------|
| 床 | 地産木材無垢フローリング |
| 壁 | クロス貼り |
| 天井 | 木羽目板 |

概算工事費に含まれない費用

地盤調査費、地盤改良費、屋外給排水工事費、浄化槽設置費、エアコン、カーテン、移動可能な家具、諸手続き費用、登記費用

【いしかわ型復興住宅 5つの要件】 提案内容

- ① コミュニティ** 近隣とのコミュニティースペースとして中庭を設け、隣家との交流をはかる
- ② 景観 (まちなみ)** 能登地方の二階建て町家をモチーフとした外観。瓦葺き、下見板張り、出格子として、既存の街並みに合わせる
- ③ 地域特性** 玄関ポーチを設け屋根雪が邪魔にならず出入りできる県産材の利用
- ④ 住宅の基本性能** 壁を増やし、耐震等級を上げる。縁側庇の上に開口部を設け、室内に通風をとりこむ
- ⑤ コスト (費用)** 建具は伝統的な標準寸法のものを使用。解体する民家などからの既存建具の再利用も可能とする

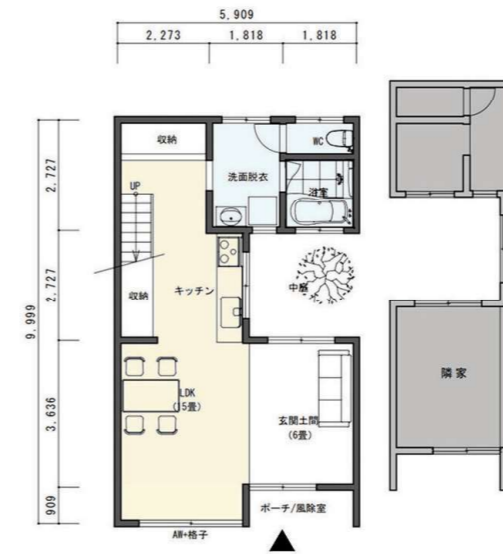
施工者の基本情報 (連絡窓口)

| | | | |
|------|--------------|--------|-----------------------------|
| 代表社名 | ほそ川建設(株) | 所在地 | 石川県金沢市示野町西3番地 |
| 代表者 | 細川 顕司 | 担当者 | 佐々木 伊織 |
| 電話番号 | 076-267-8008 | E-mail | info@hosokawakensetsu.co.jp |

ホームページ2次元コード



1階平面図



2階平面図



立面図



外観パース

